



# 矢倉みらい通信

Yagura Mirai Tsushin

発行  
矢倉学区未来のまち協議会  
連絡先  
TEL・FAX 077-565-1560  
E-mail yagura@machikyou.jp

ホームページ  
http:machikyou.jp/yagura

矢倉学区 (7月1日現在) (前月比増減)  
人口 9,922人 (+7人)  
男性 4,883人 (+7人)  
女性 5,039人 (+0人)  
世帯数 4,377世帯 (+9世帯)

みんなの元気な笑顔が宝物！

## 令和元年度 敬老祝賀会



多年にわたり社会に貢献され、地域の発展にご尽力してこられた皆様を敬愛し、そのご長寿をお喜びいたしますと共に、親睦を深められることを目的に「敬老祝賀会」を開催いたします。  
多数のご参加を心よりお待ちしております。

とき 令和元年9月21日(土)

ところ 草津クリアホール

第1部 13時30分 式典  
第2部 14時00分 演芸  
(送迎バスがございます)

演芸会では、地域の園児の出し物や、歌のステージ、地域の皆さんのパフォーマンスなどでお楽しみくださいませ♪

記念品、案内状お渡し期間

8月1日～8月24日

詳細は、別途対象者にご連絡いたします。  
(対象: 昭和25年4月1日生まれまでの方)

主催 矢倉学区未来のまち協議会  
後援 草津市

### 卓球同好会スタートしました！

6月15日(土)、矢倉まちづくりセンターの大会議室にて15人の参加を得て、卓球同好会がスタートし、2台の卓球台で交代しながらメンバーが練習をし、皆さんは気持ちの良い汗を流しておられました。卓球を通じて初めて会う方も多く、休憩時間にはおしゃべりも楽しんでおられるようでした。参加された方々からは「学生時代以来の卓球でとても楽しかったです。」「皆さんお上手なので、もっと練習します！」などと感想を頂きました。

8月は10日、24日、9月は14日、28日(いずれも土曜日)13時から開催します。お問い合わせ・お申込みは矢倉まちづくりセンター(☎077-565-1560)まで。お待ちしております。



リズムカルに  
ラリーが  
続きます♪



**「矢倉・やすらぎ学級」スタート！**

6月19日(水)、56人の受講生が参加して開講式と、第1講座「日本舞踊鑑賞と体験会」でスタートしました。日本舞踏では音羽先生の舞を鑑賞しました。先生の舞は華麗で、まるで別世界へと引き込まれる思いがしました。そして日本舞踊の体験として、最も大切な小道具「扇」をお借りして、扇回しや扇投げをさせて頂きました。参加者は「ワハハ！ワハハ！」と大笑いしながら、扇をあちこちに飛ばして体を動かすなど、楽しい時間を過ごしました。講座の後は、卓球・手芸・習字・料理・体操・お楽しみなどのサークル別に分かれて、好きな活動を堪能されました。



身振り・手振りで大はしゃぎ♪



先生の優美な舞姿

**効果的な話し合いに「リフレーミング」手法！**

6月29日(土)まちづくりセンターにおいて、73人の参加を得て“「児童虐待を通して考える」のテーマで、「リフレーミング」手法を使った効果的な話し合いの方法を学びました。

\*「リフレーミング」とは、同じ現象に対し、使う言葉を否定的なニュアンスからそうでない表現に言い換えることで、人の思考や受け止め方が良い方向に変化するということです。例えば「せっかち」を「行動的」と言い換えれば、苦手な人間関係を円滑にしたり、気持ちの転換を図ったりできる効用が期待できますね。

早速、小グループ単位で、言い換えの練習や、被虐待者からの相談への返し方などを「リフレーミング」手法を使った話し合いの学習をしました。

このような話し方ができる人が増えれば、地域に孤立や虐待を生まない「温かく相談しやすい風土」を作る一助になることを実感しました。

後半は警察官の「市の児童虐待の実態や取り組み」、校長先生から子育てに3つの大切について「①自己肯定感を持たせる、②話をとことん聞く、③最後は自分で決めさせる」と、3つのタブーとして「①過干渉、②無関心、③無神経」の講義を拝聴しました。参加者からは、子どもや人との接し方を見つめなおす良い機会になった等の感想を得ました。



(更生保護女性会「一般公開ケース研究会」)

熱気あふれる学習会でした

**矢倉学区災害対策本部の机上訓練**

6月16日(日)、矢倉まちづくりセンターにて今年度第1回目の災害机上訓練を南消防署の指導の元、本部員24人の参加を得て開催しました。訓練は、午前9時に「南海トラフ巨大地震(マグニチュード9.0)が発生し、草津市では震度6強を観測し矢倉学区全域においても、倒壊家屋や火災が発生し甚大な被害が出ているとの想定」の訓練でした。

初動マニュアルに従い、初期活動の災害対策本部の設置、町内災害対策委員と本部間との被害報告の伝達を無線機により実施しました。

第2部では、南消防署から心肺蘇生法の講義を受け、全員が交替で訓練用人形とAEDを使用し模擬体験を受けました。

今回の訓練を始めとして、防災訓練や防災知識を深める研修を今後も重ねて充実化させ、矢倉学区の防災・減災に活かしていきます。

(矢倉学区災害対策本部)



情報収集訓練も大切



AEDの使い方も真剣！

**矢倉地域文化継承プロジェクト**

**映画製作ニュース**

映画製作3年目を迎えた去る5月3日、「矢倉サンヤレ踊り」の本番追加撮影で、ドラマ撮影作業はすべて終了しました。

実際の風景を収録しながらのストーリーだけに、撮り直しの出来ない場面が多く撮影期間が限定され苦労しました。現在、仮編集したものをカットごとに精査し、ストーリーに沿うものに編集作業をしています。これが映画づくりの中でもいちばん大変神経を費やす過程と言えます。技術的にも素人では困難であり、立命館大学映像学部の先生方にご協力を頂いています。

次に、この映像に音楽や効果音をつける作業があり、整音したら完成です。今秋上映予定です。ご期待ください！



(矢倉地域文化継承プロジェクト：河崎 凱三さん)

映像をつないで形に仕上げています



### 第43回・矢倉学区少年少女球技大会開催

6月23日(日)、矢倉小学校グラウンドにおいて球技大会を開催しました。

「キックベース」は8チームが出場し、熱戦を繰り広げ、特に決勝戦はスーパープレーが飛び出す白熱した展開となり、延長戦の結果、大塚団地が見事2連覇の栄誉に輝きました。

また、「転がしドッチ」も多くの子ども達が歓声を上げながら力いっぱい楽しんでいました。

#### キックベース試合結果

優勝:大塚団地、準優勝:玄甫町、

三位:矢倉町A/馬池町

(矢倉学区子ども会)



開会式の全景



狙いを定めてエイッ！



手に汗握る試合の展開！

### やぐら情熱子ども隊 結成式

矢倉学区子ども会では、昨年に引き続き「やぐら情熱子ども隊」の参加募集をし、今年は3年生から6年生まで計14人の子ども達が集まってくれました。(活動は全9回)

6月8日(土)の第1回目の活動は結成式を行い、親子説明会のあと、自己紹介や班決め、名札作りなどを行いました。初めは緊張気味だった子ども達も、その後ゲームなどを通して、少しずつ親しくなって交流を深め合うことができたようです。

今後は仲間と共に一年間楽しく活動してもらえることを期待しています。(矢倉学区子ども会)



いよいよスタート！



みんなでワイワイ



すっかり仲良しです

### 矢倉学区の医療福祉を考える会議

急速な高齢化で「認知症」になると予測される人が、今以上に増加すると言われています。そこで当会議では「認知症への理解と対応」をテーマとし、地域の方、医療・福祉職等の立場で意見交換を行ってきました。

- 1.「認知症」と診断されても、症状は各自異なることを理解して対応するのが重要。
- 2.地域や社会との繋がりを保つ事が最良の予防対策。
- 3.市の支援制度を必要なら活用する(支援者も)。
- 4.悩み事があれば一人でかかえこまず、早めに誰かに相談できる環境を整える(家族の気づきも大事)。

概要は以上の通りでした。

\*「つながり」が「見守り」につながることから、地域の中に対象者が「気軽に雑談などに行ける場所」や「安心して過ごせる居場所」などが充実すれば認知症予防に貢献できるとの思いから、次回の会議では「居場所」について意見交換を行う予定です。

\*認知症患者とその家族が、穏やかに暮らしていくためには、一人ひとりが「認知症」についての理解を深め、優しい気持ちで

手を差し伸べる勇気と行動が今や求められているのではないのでしょうか。



### こんにちは民生委員です

今回は『人権・同和部会』活動の紹介です

当部会は、人権・同和への間違った先入観にとられない活動を基に、民生委員がより信頼されるようにとの思いで行動しています。その活動の一環として草津市内の現状を知り、さらに県内外の団体等での取り組みや現状について学び、民生委員として何が出来るかを検討しています。

#### 1.人権・同和に関する知識を深める

- ①“命のビザ”を発行した世界に誇れる杉原千叡の信念と人間愛に学ぶ。
- ②“命・願い・ふるさと・人権～自分自身と向き合って～”と題した勉強会

#### 2.今後の取り組み方針

人権意識を高め、委員ひとりひとりが各町内の方々とのふれ合いの中で、差別を許さない地域づくり、人権の尊重されたまちづくりに粘り強く取り組んでいきます。

参考:矢倉学区の社会福祉協議会の基本理念  
『すべての人を大切に～笑顔あふれるわがまち・矢倉』に通じる。

**キラリン☆ぴと** パワフルで 優しい笑顔で いつも周囲を明るく元気にする素敵なひと！



東室木町  
宇野 芳子さん

今月号は、東室木町にお住いの宇野芳子さんです。いつも優しい笑顔で矢倉まちづくりセンターの窓口へお越しになるときなど、その笑顔でこちらも元気が乗り移るようです。宇野さんは、「矢倉やすらぎ学級」の運営委員を平成5年から今日まで長期にわたって務められています。「長年運営委員をやってこられたのも、周りの皆様が可愛がって下さったおかげです」と実に謙虚に話され「お友達が増えていくのが嬉しいです。生徒さんが喜んで出席して下さるよう笑顔で迎えることをいつも心がけています」との基本理念などを教えてくださいました。また、宇野さんは多趣味の方で、中でも詩吟を20年以上続けておられます。「時おり体調 がすぐれない場合に練習を休もうかと思う日もありますが、そんな日はちょっと無理して参加してみると、練習が終わるころにはすっかり元気になって

いるのには自分でも驚いています」とのことで、詩吟の効用もあるそうですよ。他にも「転倒しない『おまじないグッズ』」を5年ほど前から身に着けているせいか、転倒もせず無事に暮らしています。また、姿勢を良くする体操も毎日行い、かぎ針編みやビーズの手芸、地域のサロンなど、やることや楽しいことがいっぱい♪だそうで、「パワー全開」といった感じでした。これからも、お元気で活躍されることを心より願ってやみません。

(U.M)



宇野さんお手製の作品

**矢倉 ほっと一息**

8月の花

「ひまわり」

太陽に向かって力強く咲く向日葵♪  
夏空に似合う花の代表格ですね。  
広大な土地のヒマワリの群生などを見ると、なにやら元気なパワーがもらえるようで嬉しくなります。



(K・I)

**伝言板**

楽しく学ぶ

大人のための 自分磨き 講座

Lesson.6

自分のメイク道具で出来る！

**大人のメイクレッスン**

大人の艶玉ファンデと美人眉の作り方を学びます  
普段使っている自分の化粧道具でできる、メイク術にトライしましょう♪



講師	有本 裕美(メイクアップアドバイザー)
日時	9/7(土) 9:30~11:30
場所	矢倉まちづくりセンター 大会議室
参加費	参加費 1,000円
申込期間	8/5(月) ~ 8/13(火)
定員	15人
持ち物	タオル・メイク落としシート等

申込方法 センター窓口か電話でお申込みください  
申込み お問合せは



矢倉まちづくりセンター  
TEL/FAX 077-565-1560

**矢倉みんなの保健室**

目を離さない！！「水の事故から子どもを守ろう！」

暑い夏、海水浴場やプールが家族連れでにぎわいます。水遊びが楽しいシーズンだからこそ「水の事故に対する注意が必要」です。子どもだけで遊んでいるときや、保護者の目が離れたわずかな隙に事故が発生しています。遊泳中の事故よりも、浅瀬で水遊びをしているときや水辺で遊んでいるときに事故が起きやすいです。「浅いから」と思って油断しないことが大切です。

**1) 海や川での安全対策**

- ・子どもが水遊びする場合は、必ず大人がそばにいる。目を離さない。
- ・水辺に行くときは、必ずライフジャケットを身につけさせる。
- ・掲示板や標識で危険が示された場所では水に入らない。
- ・保護者が先に危険箇所を確認し、安全な場所で子どもを遊ばせる。
- ・いざというとき、すぐに使える救難用具を用意しておく。

**2) プールでの安全対策**

- ・体調が悪いとき、睡眠不足のとき、疲れているときなどは、プールに入らない。
- ・定期的にプールから上がり、休憩する。
- ・長く遊んでいるときは、休息も十分に取る。
- ・子どもから目を離さない。浮き輪をしていても、浅い場所で遊んでいても、油断しない。
- ・走ったり飛び込んだりしないようよく言い聞かせルールを守って行動させる。



**3) 万が一の応急措置**

- ① 平らな場所に寝かせる
- ② 意識があるかを確認する
- ③ 意識がなければ助けを呼び、救急車を呼ぶ
- ④ 心肺が停止してしまったら、すぐ救命措置を行う

\* 救急車が来るまで「心臓マッサージと人工呼吸」を継続的に行う(できるだけ多くの人の支援が必要)

参考: 水中での時間が5分を超えると、脳に後遺症を残す可能性が高くなると言われています。

(K.F)

